

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では教育方針の柱の一つである国際理解教育の一環として、2005年より姉妹校提携を結んでいる北マリアナ連邦テナン島にあるテナン中・高等学校と相互の国際交流を行ってきた。夏には本校生徒（希望者）がテナン島での短期留学（サマープログラム）を行い、テナン中・高等学校からもほぼ毎年、本校に来校し平和学習や文化交流を行ってきた。

しかしながら、2015年夏に本校がテナン中・高等学校を訪れようとした際に、台風がサイパン島を直撃し、やむなくプログラムを中止した。また、またサイパンーテナン島を結ぶ小型機がその2年前までに2度も墜落していたことが分かり、教育旅行として小型機を使用することができなくなり、現地での交流はそれ以降中断となっている。広島での交流は今年度が最後となる。（本来4月に来る日程が早まったため、3月の交流を今年度の活動内容とした。）

このテナン中・高等学校との交流は、広島に原爆を投下したエノラ・ゲイが飛び立った島にある学校との交流を通して、お互いの歴史や文化を学びあうだけでなく、戦争や平和への思いを発信できる人材を育成するものであったために、今年度で中断するのは残念な思いであるが、最後の交流を行った生徒たちがこの経験をもとに、別の交流に生かしてもらいたいと願っている。

1 テナン中・高等学校来校・交流

2016年3月24日（木）にテナン中高等学校から生徒13名・教師3名が3泊4日で来校し、昨年度サマープログラムで行けなかった生徒（昨年度は台風のため渡航当日中止）17名を中心に思い思いの交流を行った。24日（木）はホームステイ家族との対面で、お互いが緊張しているようだったが、翌25日の学校交流ではアイスブレイキング活動で一気に仲良くなり、言葉が通じないところを一生懸命ジェスチャーで伝えようとする姿はたくましさを感じた。学校交流では英語と日本語を交えながら様々な交流を行った。テナン島の学校とは違う習慣や教室スタイルに驚いていたようである。特に部活動では柔道や剣道など、実際に体験することもでき、同じ高校生がしているとは思えないと感想を漏らす生徒もいた。本校は野球部も有名であり、170名近くが練習する姿にも驚いていた。

26日の平和公園・平和記念資料館では実際に見た資料や写真でショックを受けたテナン生もいたようである。70余年前に共通の接点を持つ両校の生徒が今後平和に向けたメッセージを発信できればと願っている。





以下がその日程である。

3月24日(木) 広島到着・歓迎会

- 15:50 交流メンバー最終確認会議(選択1教室)
- 17:15 学校発 空港へ(教員のみ)

- 19:05 成田便 広島空港着 出迎え
- 20:20 ホストファミリー集合(大会議室)
- 21:00 広島着 到着後大会議室へ
ホストファミリーと対面
- 21:30 解散・下校

3月25日(金) 学校案内・交流会

- 8:30 登校 第2小会議室へ
- 9:00 学校見学
交流メンバーとオリエンテーション・部活動見学
- 11:30 解散 交流メンバーと各自で昼食後移動・自由行動

3月26日(土) 平和公園・平和記念資料館

- 9:00 原爆ドーム 集合
平和公園散策
平和記念資料館見学
- 12:00 昼食 解散

3月27日(日) 宮島散策

- 9:00 宮島口 集合
宮島散策
- 13:00 宮島口 解散

3月28日(月) 帰国

- 9:00 登校
大会議室にてフェアウェル交流会
- 10:40 学校発(学園バス) 生徒は学校にて見送り
- 12:00 空港着・チェックイン
- 14:15 広島空港発 成田へ
- 深夜 グアム経由サイパン着

2 生徒会活動としての取り組み

生徒会活動として文化祭などで生徒・保護者に案内し、取り組んできたものを以下に紹介する。

(1) Coco Lao Project

これは家庭で不要になった文房具などを文化祭（広陵祭）で生徒会がブースを設け、回収してラオス人民民主共和国の子供たちに送るものである。本年度は鉛筆が500本程度、消しゴム80個程度集まり、このプロジェクトを企画されている代表の方に届けていただいた。

(2) 書き損じはがきキャンペーン

これも上記と同じ時期に生徒・保護者に呼びかけて、書き損じになったはがきを500枚程度集めて、公益財団法人国際センターに協力したものである。

(3) フレンドリー・ブリッジプロジェクト

これは本校を卒業していく生徒の不要になったグランドシューズや体育館シューズで、まだ十分に履くことができるものを段ボール2箱集めてアフリカのルワンダ共和国やガンビア共和国、ザンビア共和国に送るプロジェクトである。回収後、該当国にパイプがある方に手渡し、送っていただいた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ _____ ）